

目次

CQ & 図解で学ぶ 生殖医療の基礎講座

企画：堀江昭史，村上幸祐，松村謙臣

I 総論

- CQ1** すべての産婦人科医が，生殖医療の知識をもっておくべき意味は？ 堀江昭史 1150
- CQ2** 検査，治療のフローチャートは？ 山本貴子，村上幸祐 1152
- CQ3** いつ生殖医療の介入を提案するか？
治療のステップアップ時期の考え方は？ 岩佐 武 1163

II 検査

- CQ4** 調べるべきホルモンの項目は何か？ 谷 洋彦 1170
- CQ5** 卵巣予備能はどのように評価すればよいか？ 北島道夫 1178
- CQ6** MRI は何に注目すればよいか？ 八代憲司，折坂 誠 1184
- CQ7** きれいな子宮卵管造影のコツは？ 結果をどう評価する？ 泉 玄太郎 1190
- CQ8** 精液検査のやり方の実際は？ 結果をどう評価する？ 谷口久哲 1197

III 外科的治療介入のポイント

- CQ9** 内膜症性嚢胞摘出術の適応は？ いつ手術する？ 奥宮明日香 1204
- CQ10** 子宮筋腫摘出(核出)術の適応とアプローチは？
いつ手術する？ 北脇佳美 1212
- CQ11** 子宮腺筋症病巣除去術の適応と子宮破裂リスクは？ 松尾光徳，廣田 泰 1219
- CQ12** 帝王切開子宮癒着症と不妊の関係は？
子宮癒着部修復術の適応は？ 辻 俊一郎，賀勢 諒 1227

CQ13	子宮内膜ポリープ切除術の適応は？ 小さなものでも取ったほうがよいのか？	齊藤寿一郎	1232
CQ14	卵管閉塞に対する卵管鏡下卵管形成術の実際は？ ART とどちらがよい？	福田愛作	1240
CQ15	子宮形態異常の種類と手術適応は？	松田 繁	1252

IV 一般的な生殖医療

CQ16	タイミング指導，排卵時期の推定はどのように行うか？	福原理恵，横山良仁	1262
CQ17	人工授精の適応とやり方は？	沖村浩之	1268
CQ18	排卵誘発法（内服，注射）はどのように選べばよいのか？	竹澤美紀，立花眞仁	1274
CQ19	PCOS の治療は？	大須賀智子，仲西菜月	1283
CQ20	潜在性甲状腺機能低下症は治療したほうがよいのか？	前沢忠志	1290
CQ21	男性因子に対する治療は？	市岡健太郎	1298
CQ22	生殖医療中のワクチン接種のタイミングや影響は？	太田邦明	1309

V 高度生殖医療

CQ23	GnRH アゴニスト法の適応とスケジュールの 実例は？	鈴木達也，室井美樹，高橋美紀	1314
CQ24	GnRH アンタゴニスト法の適応とスケジュールの実例は？	小野政徳	1321
CQ25	PPOS 法の適応とスケジュールの実例は？	田村 功	1324
CQ26	低刺激法の適応とスケジュールの実例は？	北島 遼，塩谷雅英	1329
CQ27	経腔採卵のやり方と注意点は？	吉田 淳	1338
CQ28	通常媒精と顕微授精はどうやって使い分ける？	脇本 裕，脇本 謙	1343
CQ29	受精卵の培養と品質の評価のしかたは？	奥山紀之，京野廣一	1352
CQ30	胚移植（新鮮，凍結）のやり方と注意点は？	辰巳嵩征	1361
CQ31	OHSS への対策は？	石川博士	1370

Ⅵ 不育症

- CQ32 不育症の原因となる疾患にはどのようなものがあるか？ 後藤志信 1379
- CQ33 一般外来でできる範囲の不育症のスクリーニングは？ 市川智子 1388

Ⅶ 着床前遺伝学的検査(PGT)

- CQ34 PGT の種類は？ 澤井英明 1397
- CQ35 PGT の適応は？ 何がわかるのか？ 瀧内 剛 1409

Ⅷ がん生殖

- CQ36 がん・生殖医療はどのような疾患で適応になるのか？ ... 源 祥子, 高井 泰 1418
- CQ37 がん生殖における胚, 未受精卵子凍結の
スケジュールの実例は？ 杉下陽堂, 鈴木 直 1430
- CQ38 卵巣組織凍結の適応は？ どのように行われるか？ 高江正道, 鈴木 直 1437

Ⅸ 医療経済

- CQ39 保険診療でカバーされる検査や治療は？
費用の概算は？ 高橋 望, 原田美由紀 1445
- CQ40 先進医療として行われている治療には
どのようなものがあるか？ 黒田恵司 1453

X Column

- 胚培養士の役割 入江真奈美, 水野里志 1462
- 生殖看護認定看護師の役割 徳永しげみ 1466
- 生殖医療における基礎研究の意義 寺田幸弘 1469
- 難治性着床障害に対する挑戦 川井清考, 小川達之 1472
- 生殖医療と周産期リスク 左 勝則 1476

Mini Tutorial

この Mini Tutorial は、不妊治療の理解に役立つ排卵の生理に関する“初心者向けの入門的な解説”です。ごくごく初歩的な内容となりますが、「不妊治療って、腫瘍とか周産期よりもとっつきにくいんだよね…」「医学部の3回生で習った講義内容、ちょっと自信ないかも…」と少しでも感じている先生がたはぜひ読んでみてください。排卵現象と胚着床の生理についてやさしく解説します。

① 不妊治療とは「成熟卵子をいかに取り出すか」	1169
② 卵胞＝卵母細胞＋顆粒膜細胞＋莢膜細胞	1203
③ 卵胞がエストロゲンとプロゲステロンを分泌する	1211
④ 卵胞の発育開始から排卵までの流れはどうなっている？	1231
⑤ 卵母細胞が減数分裂をして卵子になる	1239
⑥ 視床下部-下垂体-卵巣系が卵胞発育や排卵を調節している	1250
⑦ 不妊治療には「一般不妊治療」と「高度生殖補助医療」がある	1261
⑧ 卵胞を1つだけ育ててみよう<一般不妊治療>	1267
⑨ 卵胞をたくさん育ててみよう<高度生殖補助医療>	1273
⑩ LHとhCG	1282
⑪ 排卵現象は「局所の炎症反応」である	1297
⑫ 排卵現象から考えるOHSS	1308
⑬ 排卵障害についてひも解く：視床下部のGnRHパルス状分泌の抑制	1350
⑭ 排卵障害についてひも解く：PCOS(多嚢胞性卵巣症候群)	1360
⑮ 女性にとってアンドロゲンは、単なるエストロゲン合成の中間産物ではない！ —高アンドロゲン血症と卵胞発育	1369
⑯ インスリン抵抗性と高アンドロゲン血症	1378
⑰ 女性体内での寿命は排卵卵子が約24時間、精子は約72時間	1396
⑱ 着床には正しい向きと時期がある	1417

(執筆協力：奥宮明日香)